システムバスルーム

キレイユ 北海道

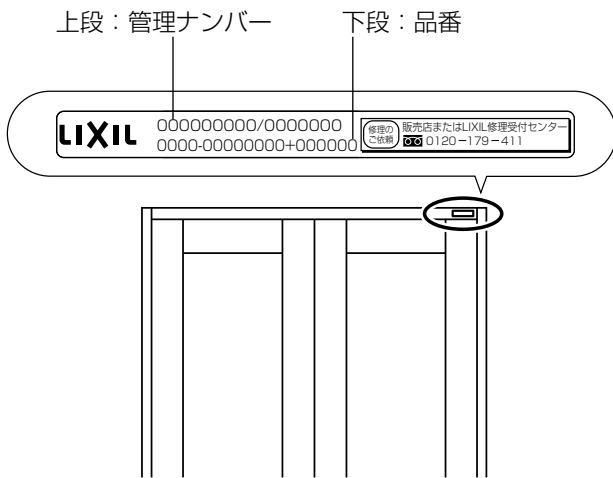
取扱説明書（追補版）

キレイユ取扱説明書（GPU-0361）と本書（追補版）を合わせてご覧ください。
各部の見方は以下を参照してください。
・品番の見方 ‥‥‥ 本書1ページをご覧ください。
・水栓を使う ‥‥‥ キレイユ取扱説明書、および本書2ページをご覧ください。
・水栓の水抜き ‥‥ 本書3ページにて確認の上、適合する取扱説明書をご覧ください。
・カウンター点検口の取外し・取付け ‥‥ 本書5ページをご覧ください。

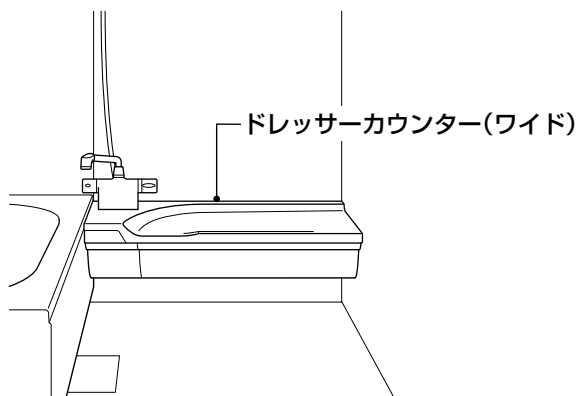
取扱説明書やお手入れガイドに書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用やお手入れにより事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※取扱説明書とお手入れガイド、水栓、機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※転居される場合、次に入居される方に取扱説明書とお手入れガイドをお渡しください。

取付業者の皆様へ
取扱説明書とお手入れガイドは必ずお客さまにお渡しください。

品番の調べ方

浴室内側ドア右側上部に張ってある管理ナンバーシールで管理ナンバーと品番をご確認の上、お問い合わせください。

❶ キレイユシリーズ
❷ S＝浴槽パンなし
W＝浴槽パンあり
❸ ユニットサイズ　※内法寸法です。
S1216 ：1150×1600（mm）
1216 ：1200×1600（mm）
1616 ：1600×1600（mm）
1620 ：1600×2000（mm）
1624 ：1600×2400（mm）
1618 ：1600×1800（mm）
S1818：1750×1800（mm）
❹ 壁パネルT=タイルパネル
L=Lパネル
❺ 床仕様 ＦＲＰ
❻ タイプ Kタイプ、Mタイプ、Zタイプ、
Eタイプ、Pタイプ
❼ 1620サイズのみ
2＝ラウンドライン浴槽、ストレートライン浴槽、
エコベンチ浴槽
なし＝ワイド浴槽
❽ Ｆ＝北海道仕様

品番を調べた結果を記入しておくと、お問い合わせいただく時に便利です。

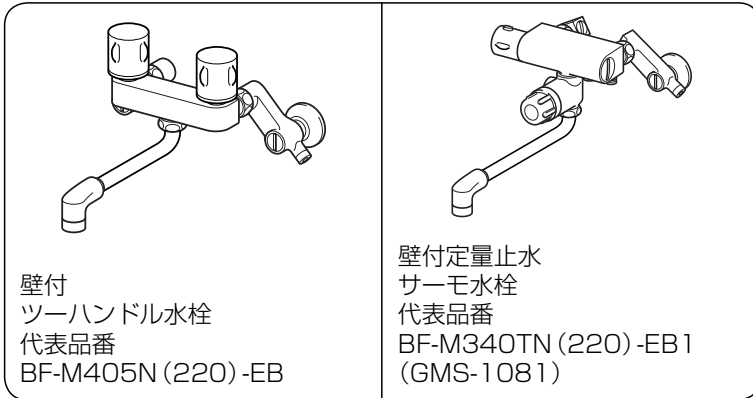
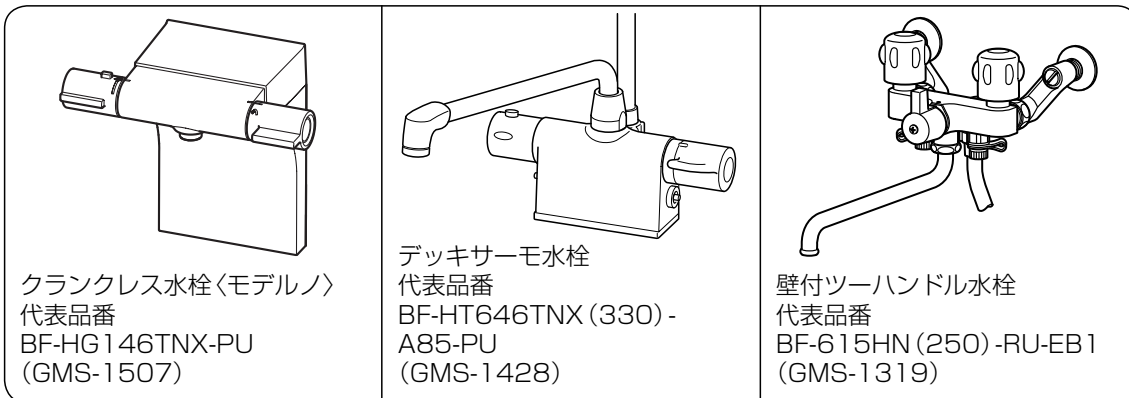
〈北海道仕様の特徴〉

種類

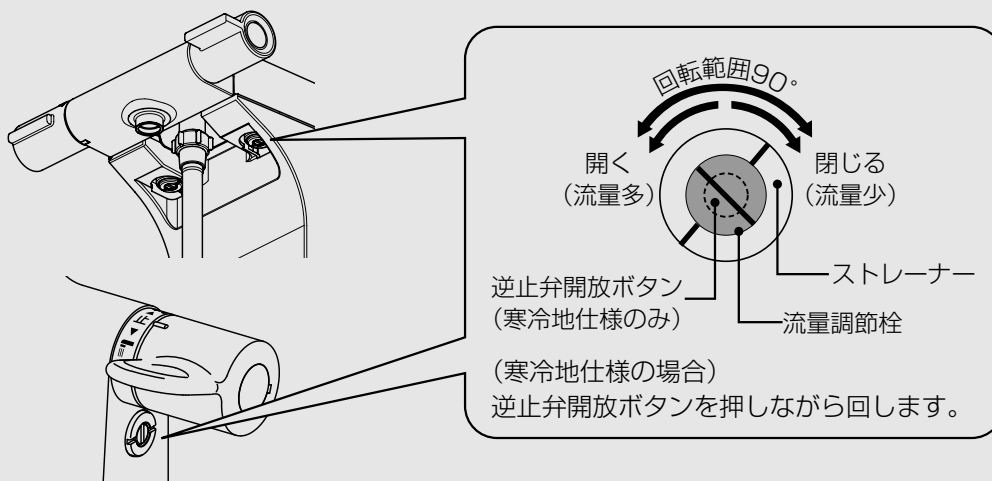
お使いの種類をご確認ください。
(　)内は水栓の取扱説明書番号を示します。商品付属の「取扱説明書」をご覧ください。

浴槽側

壁付 ツーハンドル水栓 代表品番 BF-M405N（220）-EB	壁付定量止水 サーモ水栓 代表品番 BF-M340TN（220）-EB1 （GMS-1081）

洗い場側・洗い場側浴槽側兼用

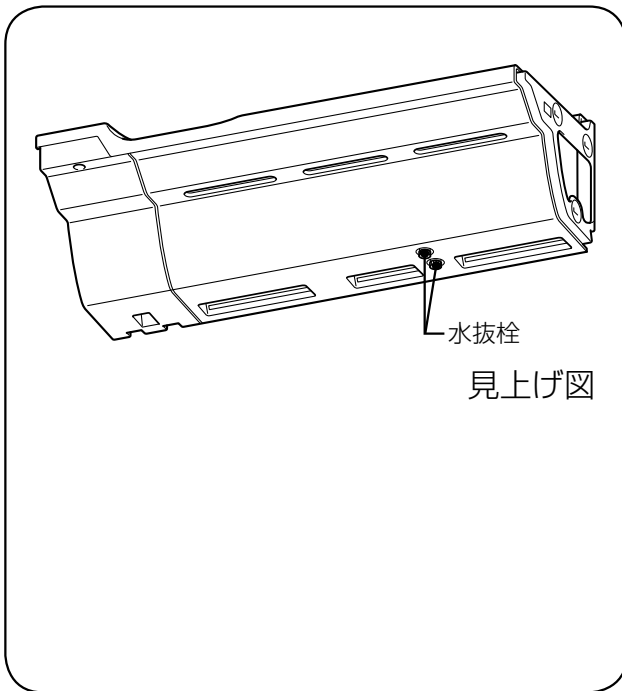
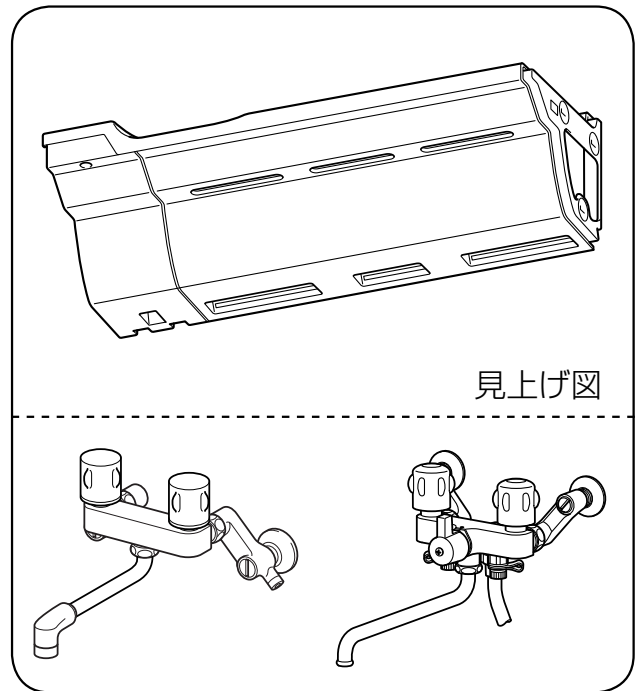
クランクレス水栓〈モデルノ〉 代表品番 BF-HG146TNX-PU （GMS-1507）	デッキサーモ水栓 代表品番 BF-HT646TNX（330）-A85-PU （GMS-1428）	壁付ツーハンドル水栓 代表品番 BF-615HN（250）-RU-EB1 （GMS-1319）

ONE POINT サーモ水栓の流量調節について

サーモ水栓には湯側と水側に流量調節栓がついていて、それぞれ流量の調節ができます。
※流量調節栓の回転範囲は水栓により異なります。
水栓の流量を調節することで吐水温度の不安定等が解決できる場合があります。

水栓の水抜方法（冬期凍結の恐れがある場合）

■洗い場側水栓の水抜きについて

⚠ 注意

水抜栓、流量調節栓を操作する際に、カウンターの中に指を入れないでください。
※ヤケドやケガをする恐れがあります。

カウンター下を見てどのタイプに該当するか確認してください。
※タイプにより水抜きの方法が異なります。

※カウンター下に水抜栓がある場合

※カウンター下に水抜栓がない場合
※壁付水栓の場合

本書、4ページをご覧ください。
※カウンター下、および水栓の水抜きが必要です。

別冊の水栓取扱説明書を参照ください。
※建築側配管、および水栓の水抜きが必要です。

水栓の水抜方法（冬期凍結の恐れがある場合）

クランクレス水栓（モデルノ）の場合を例として説明しています。
その他の水栓の場合も同様の手順で水抜操作をしてください。
※その他の水栓の場合は、水栓の取扱説明書で水抜方法をご確認ください。

■クランクレス水栓（モデルノ）の場合

スイッチ付シャワー止水バルブの開放
（スイッチ付シャワー付きの場合）

❶スイッチ付シャワーヘッドの吐水スイッチを押します。

❷シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー』側に回し、シャワーヘッドから水を出します。

❸シャワー・バス切替ハンドルを「止」位置に戻します。

水抜き操作

❶ご家庭の水抜栓で水抜操作をします。

❷シャワーヘッドを上段のシャワーフックにかけます。

❸シャワー・バス切替ハンドルを『吐水口』側に回します。

❹洗面器カウンター下の水抜栓（2か所）を開けます。

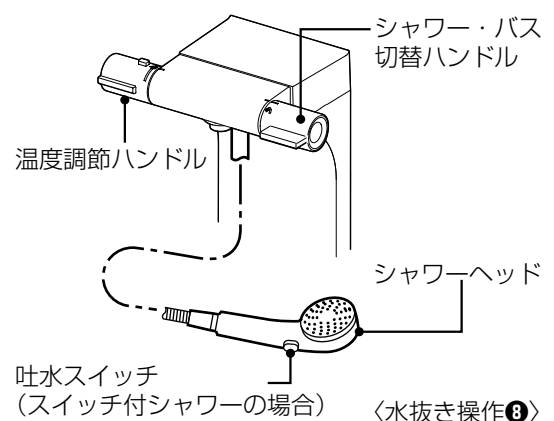
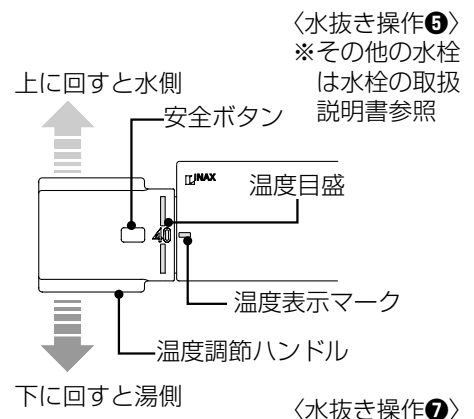
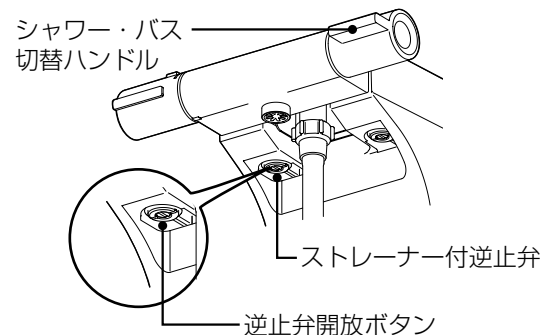
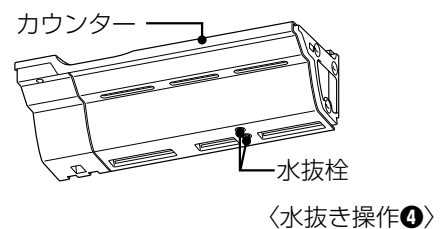
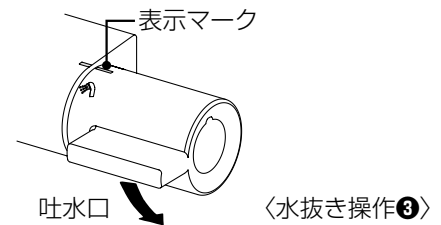
❺逆止弁開放ボタン（2か所）を1分以上押して、開放します。

※逆止弁開放ボタンは通水により自動復帰（閉止）します。

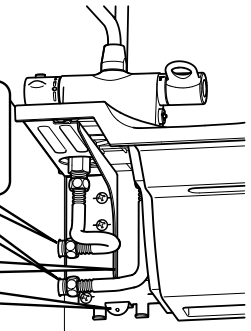
❻シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー』側に回します。

❼温度調節ハンドルを数回「C」側いっぱいから「H」側いっぱいまで回します。

❽シャワーヘッドを振り十分に水を切って、床に置きます。

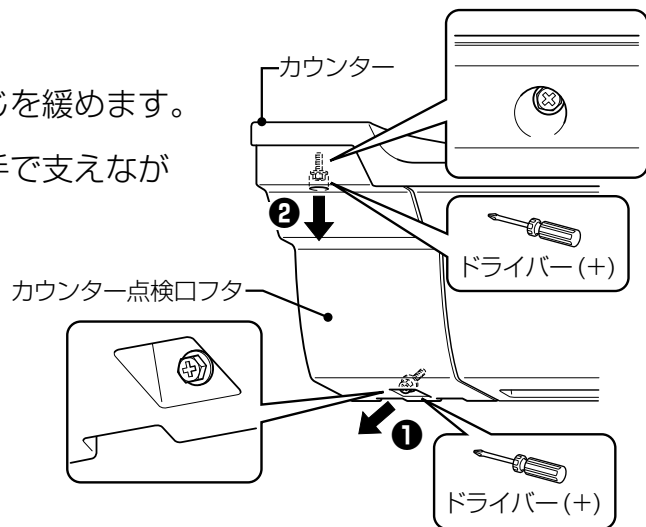
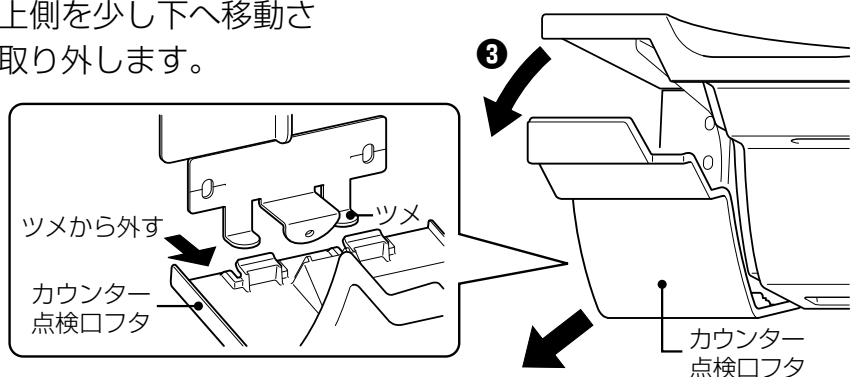
※再通水前にはシャワー・バス切替ハンドルを「止」位置に合わせ、温度調節ハンドルを40℃以下に戻してください。
また、水抜栓（2か所）を閉じてください。

カウンター点検口フタの取外し・取付け

⚠ 注意

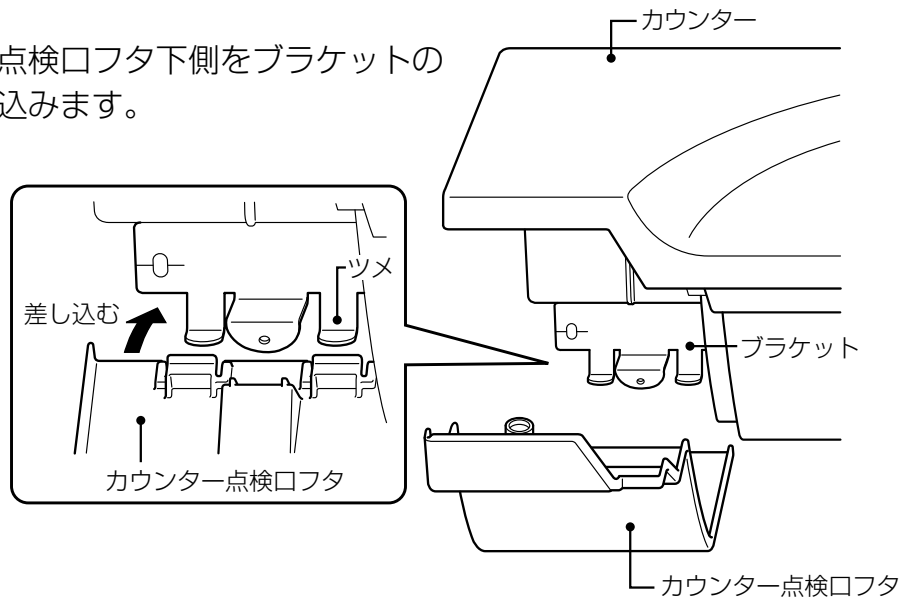
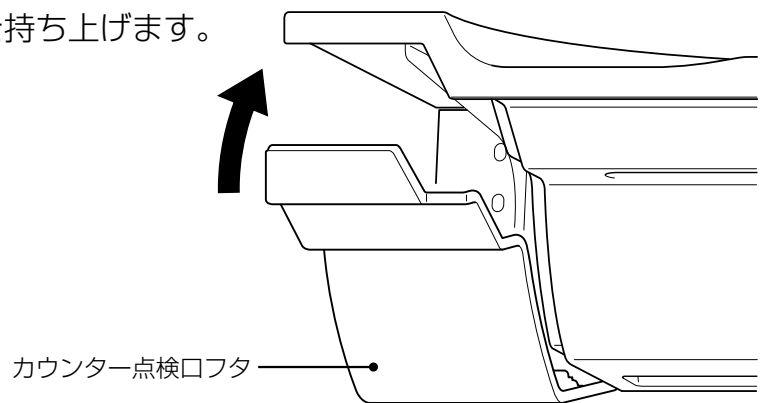
カウンター点検口フタを取り外してお手入れをする場合は、カウンター内に直接手を入れないでください。また、ゴム手袋等を着用してください。
※カウンター内の突起部やすき間でケガをする恐れがあります。
※カウンター内の給湯配管が熱くなっていてヤケドをする恐れがあります。

キレイユ北海道仕様では、お手入れ等でエプロン外フタを取り外す場合、カウンター点検口フタを先に取り外す必要があります。
※カウンター点検口フタを外さないと、エプロン外フタは取り外せません。
※カウンター点検口フタを取り外した後のエプロン外フタの取外方法、取付方法は、キレイユ取扱説明書（GPU-0361）をご覧ください。

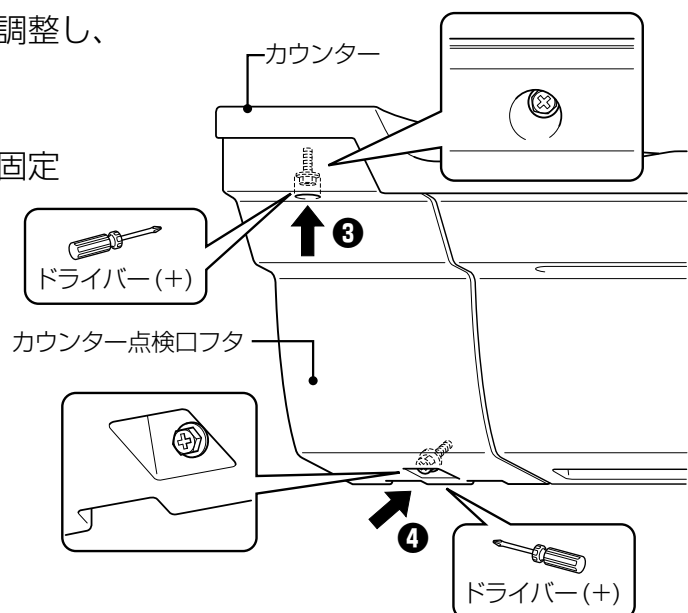
■取外方法

❶ カウンター点検口フタ下側のねじを緩めます。

❷ カウンター点検口フタの上側を手で支えながら上側のねじを緩めます。

❸ カウンター点検口フタ上側を少し下へ移動させながら手前へ引いて取り外します。

続いてエプロン外フタを取り外します。

■取付方法

❶ カウンター点検口フタ下側をブラケットのツメに差し込みます。

❷ カウンター点検口フタの上側を持ち上げます。

❸ カウンター点検口フタのねじ位置を調整し、上側のねじを固定します。

❹ カウンター点検口フタ下側のねじを固定します。

カウンター点検口フタがガタつかないことを確認します。

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　　　　　9：00～18：00
　　　　　土日・祝日　　9：00～17：00
　　　　　（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050　FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）

お求めの販売店または
LIXIL修理受付センター

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間　9：00～20：00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

取扱店

GPU-0367(13040)

袋：PE
ヒモ：PVC